

一般社団法人山口県医師会平成27年度第3回理事会

平成27年5月7日（木） 午後4時55分～午後6時

午後7時34分～午後8時3分

小田会長、吉本・濱本副会長、河村専務理事、弘山・萬・林・加藤・藤本・今村常任理事、武藤・沖中・香田・中村・原理事、山本・武内・藤野監事

協議事項

1 羽生田参議院議員の委員会における質問事項について

羽生田 俊 参議院議員より、参議院厚生労働委員会においての質問準備にあたり、各地域の意見を参考にしたい旨の依頼があり、「特別養護老人ホーム等における療養の給付の取扱い（配置医師）」について提出することが決定した。

2 性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センターについて

山口県においては、国の「犯罪被害者等基本計画」並びに「男女共同参画基本計画」により推進されている標記センターの設置が検討されている。本県の実情に見合った被害者支援について検討を進めるため検討組織の設置が予定されており、構成団体としての協力要請を承諾することが決定した。

3 平成27年度地域医療総合確保基金（医療分）にかかる都道府県個別ヒアリングについて

昨年度より厚生労働省が行う標記ヒアリングが今年度も開催されることから、山口県より本県側参加者として担当者の参加要請があり、弘山常任理事が出席することが決定した。他の参加者は歯科医師会、薬剤師会。

4 第23回世界スカウトジャンボリー開催への協力依頼について

ボーイスカウト日本連盟及び世界スカウトジャンボリー山口県支援委員会より、7月28日から8月8日まで山口市阿知須きらら浜で開催される標記大会への協力要請があった。大会及び傷病者の診療対応等の協力要請を郡市医師会へ周知するとともに、必要な情報提供を行っていくことが決定した。

5 第60回中国地区学校保健研究協議大会の共催について

山口県教育委員会の引受けにより、平成27年8月20日（木）山口市において標記大会が開催されることから、大会実行委員会構成員として共催依頼があり、了承することが決定した。また、関連行事である中国地区学校保健・学校医大会は、本会引受けにより平成27年8月23日（日）に山口グランドホテルで行う予定。

6 母体保護法認定研修機関の定期報告について

9 医療機関の実績報告を審議し、8 医療機関については引き続き認定、1 医療機関については昨年度から分娩取扱件数の要件を欠いていることから、認定を解除することが決定した。

7 中国四国医師会連合常任委員会の議題について
今回は、提出しないことに決定した。

8 有効期限切れワクチンの接種について（経過報告）

先般、山口県東部・北部地区で発生した標記のことについて、この度、山口市及び宇部市においても情報提供が行われた。これまでの経過報告と本会の対応について協議し、郡市医師会長に対して、情報提供とともにワクチン全般について再度注意喚起することが決定した。

報告事項

1 第1回郡市医師会地域包括ケア担当理事会議（4月16日）

介護保険の地域支援事業（市町事業）における在宅医療・介護連携推進事業について、山口県長寿社会課より8事業のポイントと実施内容・方法・留意事項について説明があった。地域医療介護総合確保基金を活用した取組みについては、山口県医療政策課より、平成26年度に提案のあった事業及び国振替分とした事業計画案を国に提出することなどの説明があった。第五次やまぐち高齢者プランの策定は、平成27～29年度の3年間を計画期間として行われる。（河村）

2 山口県精神科病院協会定期総会（4月17日）

来賓として出席し、挨拶を行った。（小田）

3 日本医師会第1回理事会（4月21日）

世界医師会（WMA）オスロ理事会等の報告及び研修医会費減免（無料化）の実施等について協議を行った。（小田）

4 日医第4回医事法関係検討委員会（4月22日）

厚生労働省医政局総務課の土生栄二 課長による講話「医療基本法について」の後、「医療基本法（仮称）にもとづく医事法制の整備について」の討議が行われた。
（林）

5 中国地方社会保険医療協議会山口部会（4月22日）

医科では、新規7件（新規3件、交代3件、組織変更1件）が承認された。
（小田）

6 都道府県医師会医療関係者担当理事連絡協議会（4月24日）

厚生労働省医政局看護課の岩澤和子 課長による「保健師助産師看護師法等の改正、看護師等養成所の指定権限等の移譲、母性・小児看護実習調査結果等について」、日本医師会の釜范 敏 常任理事による「看護職員を巡る最近の動向について」等の報告後、意見交換が行われた。また、看護師等養成所の運営に関する諸問題について協議を行い、実習施設の問題など、事前に寄せられた「都道府県医師会からの質問・意見・要望」と「厚生労働省への要望事項」について、日医より回答が行われた。（加藤）

7 中国四国医師会事務局長会議（4月24日）

自動車保険医療連絡会議の運営、役員任期の起算点、医療環境改善支援センターの設置状況等について情報交換を行った。（事務局長）

8 核戦争防止国際医師会議（IPPNW）日本支部理事会・日本支部総会

（4月25日）

平成25年度収支決算、平成26年度事業報告、平成27年度事業計画・収支予算について審議を行った。（小田）

9 中国四国医師会連合医療保険分科会（4月26日）

高松市において開催され、日医会長から日医社会保険診療報酬検討委員会へ諮問のあった「次期（平成28年度）診療報酬改定に対する要望項目」について、中国四国ブロックの要望項目（10項目）の選定を行った。（萬）

10 ねんりんピックおいでませ！山口2015実行委員会第3回総会（4月28日）

平成26年度事業報告・収支決算、平成27年度事業計画・収支予算について審議を行った。（事務局長）

11 日医第5回ワークショップ「会員の倫理・資質向上をめざして」（4月30日）

「会員の倫理・資質向上に関する都道府県医師会の取り組み」として、本会より「保険ピアレビューについて」、鹿児島県医師会より「リピーター医師について」の報告があり、その後、参加者が7つのグループに分かれ、「患者の情報」「高齢患者と終末期医療」の2つの事例についてワークショップ形式でのケーススタディが行われた。（萬）

12 地域医療構想策定協議会「下関、山口・防府、長門」（4月30日）

地域医療構想（ビジョン）の策定にあたり、地域の実情をビジョンに反映させることなどを目的に本年4月から圏域ごとに地域医療構想策定協議会が設置され、このほど、「下関」、「山口・防府」、「長門」圏域で第1回協議会が開催された。構成メンバーは、医療側、医療受療側、学識経験者、行政側等が加わり意見交換が行われ、今後、複数回開催される予定。本会は、役員がオブザーバーとして協議会に出席し、情報共有することとしている。本年5月末までに全圏域で第1回の協議会が開催される。（河村、弘山、今村）

13 広報委員会（5月7日）

会報主要記事掲載予定（6～8月号）、新コーナーの企画、緑陰随筆、県民公開講座及びフォトコンテスト、tys「スパ特」のテーマ等について協議した。（今村）

14 会員の入退会異動

入会32件、退会36件、異動46件。（5月1日現在会員数：1号1,309名、2号874名、3号411名、合計2,594名）